

**製品名: FOG-2 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab11060**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	128kDa

**抗原情報**

遺伝子名	ZFPM2
別名	ZFPM2; FOG2; ZNF89B; Zinc finger protein ZFPM2; Friend of GATA protein 2; FOG-2; Friend of GATA 2; hFOG-2; Zinc finger protein 89B; Zinc finger protein multitype 2
遺伝子 ID	23414.0
SwissProt ID	Q8WW38
免疫原	抗血清はヒト ZFPM2 の内部領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 921-970

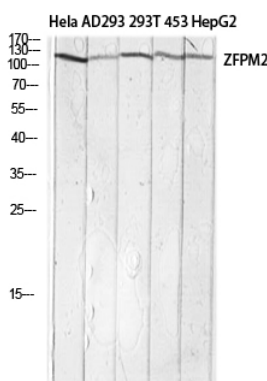
**背景**

ジンクフィンガータンパク質、FOGファミリーメンバー2 (ZFPM2) ホモサピエンスこの遺伝子によってコードされるジンクフィンガータンパク質は、転写因子のFOGファミリーのメンバーとして広く発現しています。このファミリーメンバーは、哺乳類の造血と心臓形成の重要な制御因子であるGATAファミリータンパク質の活性を調節します。このタンパク質はGATA標的遺伝子の発現を活性化もダウンレギュレーションもできることが実証されており、異なるプロモーターコンテキストで異なる調節が行われることを示唆しています。関連 mRNA は選択的スプライシング産物を示唆していますが、この情報はまだ配列によって完全には裏付けられていません。[RefSeq 提供、2008年7月]、疾患：ZFPM2の欠陥は、先天性横隔膜ヘルニア（CDH）の一種である横隔膜ヘルニア3（DIH3）[MIM: 610187]の原因です。CDHは、横隔膜の構造的完全性における先天性欠陥のグループを指し、しばしば致死的な肺低形成および肺高血圧症を伴います。疾患：ZFPM2の欠陥は、ファロー四徴症（TOF）[MIM:187500]の原因となる可能性があります。TOFは、肺動脈狭窄、心室中隔欠損、大動脈右折（大動脈が左側ではなく右側にある）、および右心室肥大からなる先天性心疾患です。この状態では、酸素供給が不十分なため、出生時に青色児となります。外科的治療が緊急に必要です。ドメイン：CCHC型ジンクフィンガー1、5、6、および8は、GATA型ジンクフィンガーに直接結合します。CCHC型ジンクフィンガーの最後のシステイン残基に隣接するチロシン残基は、GATA型ジンクフィンガーとの相互作用に必須である。機能：心臓形成に必須の遺伝子を制御することで、心臓の形態形成および心外膜からの冠動脈の発達において中心的な役割を果たす転写調節因子。GATAファミリーの転写因子GATA4、GATA5、およびGATA6とヘテロ二量体を形成することで作用する必須補因子。このようなヘテロ二量体は、細胞およびプロモーターの状況に応じて、転写活性を活性化または抑制することができます。生殖腺分化にも必要であり、SRYの発現を制御している可能性がある。類似性：FOG（Friend of GATA）ファミリーに属する。類似性：3つのC2H2型ジンクフィンガーを含む。類似性：5つのC2HC型ジンクフィンガーを含む。サブユニット：GATA4、GATA5、そしておそらくGATA6のN末端ジンクフィンガーと相互作用する。リガンド結合時にレチノイド核内受容体RXRAと相互作用する（類似性による）。コリプレッサーCTBP2と相互作用するが、この相互作用はコリプレッサー活性に必須ではない。in vitroでGATA1に結合できる。組織特異性：低レベルで広く発現している。

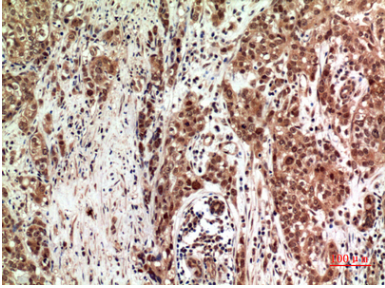
## 研究分野

-

## 画像データ



ZFPM2抗体を用いたHela AD293 293T 453 HepG2の溶解に対するウェスタンブロット解析。抗体は1:1000に希釈した。二次抗体は1:20000に希釈した。



パラフィン包埋ヒト乳癌の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された